

渋谷区体協だより

題字：小林三雄 体協会長

編集・発行：一般社団法編集・発行：一般社団法人 渋谷区体育協会 〒151-0066 渋谷区西原1-40-18

第66回 しぶやニュー駅伝2016



今年度の記録 (上位入賞チーム)

	優勝	準優勝	第3位
一般の部 (2,900m)	渋谷区トライアスロン連合 35' 28"	原宿警察署 36' 12"	W(ダブリュー) 36' 58"
一般女子の部 (1,900m)	中大レディースクラブA 28' 44"	NHRC ANNEX 30' 06"	渋谷高 A 30' 14"
40歳以上の部 (2,900m)	たけしと走る会・40代 39' 59"	NHRC S1 41' 32"	MPD-O 41' 35"
55歳以上の部 (1,900m)	AD損保G 30' 32"	渋谷センター街シニア 31' 06"	しぶや※ぷち・レジエンド 32' 12"
中学男子の部 (2,900m)	松濤中学校 A 38' 54"	広尾中学校男子Aチーム 40' 08"	鉢山中学校A・代々木中学校A 40' 20"
中学女子の部 (1,900m)	松濤中学校 A 29' 08"	笹中乙女チーム 29' 49"	鉢山中学校A 29' 50"
地区体育会対抗の部	上原 Aチーム 57' 55"	千駄ヶ谷地区体育会 いちょう 1' 00' 06"	氷川地区体育会ひろお 1' 00' 53"
招待の部 (2,900m)	國學院大学陸上競技部 34' 21"		

『しぶやニュー駅伝2016に参加して』 松濤中学校 18チーム参加

「絶対1位でかえる!!」 松尾 大暉

「3.21、パンツ。」

この合図で、しぶやニュー駅伝の中学男子の部が始まりました。僕は四区だったので、アンカーというプレッシャーを感じながら自分の番がくるのを待っていました。順調にたすきはつながれ、遂に僕の番がやってきました。1位でたすきをもらえたので、絶対1位でかえるという強い気持ちをもって走りました。そして、皆の応援が力になり、見事1位をとることができました。ゴールした時はとても嬉しくて、一緒に走った仲間たちと喜びを分かち合いました。来年は、今回のメンバーで走ることができませんが、今回の記録をさらに超えることができるよう頑張りたいです。



「やっときた本番。」 榎 オト

私は、ニュー駅伝のあとに行われる東京駅伝にも出場することになっていたので、練習がとても大変できつかったです。でも、自主練をやらないとすぐ体力も落ちてしまうので毎日必死に走りました。また、仲間同士ライバルだったので、いつも全力で走っていました。しかし、本番間近で私はケガをしてしまいました。ドクターストップをかけられ、練習も様子をみながらという状態でした。また、先生にも「1位で帰ってくる自信ある?」と聞かれ、「はい。」と言つたものの、ペースも分からず正直不安もありました。しかし、それを言われ絶対1位で帰ってこようと思いました。そして本番、たすきをもらい必死に走りました。でも、途中抜かされてしまい、前についていこうと思ったのですが、あいていかれてしまいました。今でもそのことが悔しく、1位をとっても素直に喜べませんでした。でも、このチームで走り、最後には笑顔で終わることができて、とても嬉しかったです。

「仲間がいるからできしたこと」 栗原 明

無事、しぶやニュー駅伝を終えて、まず感じたのは仲間のありがたさです。一緒に練習で走ってくれたり、具体的なアドバイスをし合ったり、応援をして励まし合ったり。。そうした素晴らしい仲間達のおかげで走りきれたんだという感謝の気持ちでいっぱいです。練習はとてもハードで、何回もくじけそうになったり、心が折れたりもしました。それでも持ちこたえられたのは、仲間達のおかげです。そしてレース中も、ボランティアの方々や沿道を埋め尽くした方々の声援。見知らぬ関係だけど同じ苦労を共有する隣を走るランナー。その一つ一つにどれだけの力をもらったことか。走るときは一人でも、駅伝は一人では完走できない。そのことを実感させられました。



「感動をありがとう。」 大岩 紗英

私は第一走者でした。練習の時から、担当の先生に「今年は一位狙いだ。」と言われていたので、それがプレッシャーとなり、とても緊張していました。でも日々の辛い練習も、一緒に走る仲間たちと乗り越えてきたので、「このメンバーとなら一位が取れる。」という自信もありました。練習では、辛いメニューもたくさんあったけれど、そういうときこそお互いに声をかけて励まし合ってきました。また、友達からの声援や先生方のサポートのおかげでもあるので、支えてくれた方々にはとても感謝しています。

一位を取ったときはいろいろな思いが込み上げ、涙が出てきました。この感動は忘れられません。ありがとう!

『しぶやニュー駅伝より』

新橋地区体育会 馬場 成一

ニュー駅伝万歳! 私達区民には、元旦と2日、3日に行われる実業団や学生の駅伝と同じくらい定着し愛着のある大会。大会参加された選手、運営方、そして体育協会並びに渋谷区、その全員で盛り上げ成功させた大会として充実感を得られる大会。ここで年に一度のご挨拶を交わすこともあり、貴重な機会ともなっています。

さて、地区体育会の役員として、また、広尾中学校のPTA役員としてとして、この大会を見続けてきましたし、選手として二度参加したこともあります。

年々、より整備していただいていると、盛り上がりを実感します。

地区体育会の対抗レースはある意味、地区力を反映しているように思います。地区のあらゆる団体がかみ合いひとつの矢となり、選手育成、チーム作りが上手くできているところが上位にいるように思います。私達、新橋地区は過去には11地区の参加チームの中で、下位グループが定位置でした。



昨年6位、本年7位入りすることができました。今年5区までは1位、6区、7区と順位落ちし、結果7位に。7名でたすきを繋ぐ種目ですが、高レベルの走者を揃えることの難しさを痛感しました。6区、7区の一般男女のカテゴリーのレベルが今年、更に上がったように感じました。



他方、ここ数年、体協主催の小学生を対象とした駅伝練習会に帯同。小学生の取り組みを間近で見てきて思うことは、真面目に練習し成果をだしてくれている子ども達のために、チームを整え表彰台に上がる3位以内にいくみたいと思ってもあります。

これらの状況や思いを地区にフィードバックしながら、地区の力を結集してのチーム作りを複数年計画で進めるためのベクトル合わせに挑みたいと思います。

『4連覇は無理かな?との思いを乗り越えて!』

上原地区駅伝監督 野口 照一

どんなスポーツでも頂点があればどん底の谷間もあります。正直言って上原地区の頂点は「3連覇を達成した時点で過去のものになりつつある」と感じていました。

その一つの理由は、40歳以上のトップランナーにひざの故障が出始めメンバーから離脱せざるを得なかったこと、その二つは小中学校の快速ランナーが卒業し、上原地区以外の学校に入学するなど地域の戦力から外れました。それに加えてインフルエンザのお陰で、練習会はあらかじめ前日までキャンセルがでの始末でした。

このような状況で4チームがともかく編成できたのは幸運という他ありませんでした。この幸運を

支えてくれたのが地域のPTAや施設開放の方々であり、出場する子ども達でした。友達に必死になつて電話をかけて走れる子を探してくれました。

上原地区の4連覇を支えてくれたのはまさに上原の子ども達であり、親であり住民でした。この「上原の総合力」を大切にして、来年以降の駅伝も「連覇」を目指して頑張ります。



ジュニア育成地域推進事業

第6回ジュニア教室合同駅伝大会・タイムトライアル大会 開催

3月12日（土）スポーツセンターの運動場に子どもたちの元気な声が響きわたりました。ジュニア育成事業ネットワーク部門の種目別交流事業として開催した標記大会に、ジュニア教室とスポーツ少年団から小中学生142名が参加。学年別のタイムトライアルの部、男子・女子・混成チームの駅伝の部にエントリーして、スポーツセンターの人工芝の運動場に設置した1周約270mのコースの上を仲間の応援を受け力いっぱい走り抜きました。

最後の種目、やる気のある小学生は誰でも参加OKのチャレンジの部には、当初申込みをしていなかつた子供達も大勢参加し、1年生から6年生の74名が1200mを伸びやかに全力で走り、日頃スポーツで鍛えた成果を発揮しました。



第69回都民体育大会 冬季大会 駅伝競走大会 優勝報告

第69回大会監督 植野卓雄

3月13日、東京都立武蔵野の森公園内周回コースにおいて第69回都民駅伝競走大会が開催されました。

1周約4.5キロのコースを6人のランナーで継走するものです。今年の気象条件は、曇り空で、ほぼ無風の状況でした。参加チームは、都内各市町村より23チーム、オープン参加は、4地区でした。渋谷区の編成は、今年1月24日代々木公園で開催された「しぶやニュー駅伝2016」全参加チームより個人上位成績の選手の中から、大会参加資格を有しかつ当日の大会参加意思のある選手を選考・選抜させていただきました。今年は選抜の時点で優勝出来るとの密かな自信がありました。各選手の駅伝の記録から推測してチーム記録は、机上の計算では昨年優勝の足立区の記録よりはやかたからです。

大会の各区間の戦況は、以下の通りです。

第1区 中谷 謙太（原宿警察署）さんは、先頭集団で、区間5位で継走しました。1位の板橋区は、事前の想定の範囲です。1区の記録とは19秒ですがこの秒差に4チームがひしめいています。大激戦を予感しました。1区の中谷さんの個人記録は、区間5位でした。



第3区 木村 謙作（代々木警察署）さんは、先頭選手を追走し区間1位で継走しました。3区で、渋谷区は初めて1位で戻ってきました。よし、ここでこのまま優勝に突き進めと思いました。しかし、2位の練馬区との差は、わずか6秒しかありません。3区の木村さんの個人記録は、区間6位でした。



第5区 三瓶 優太（原宿警察署）さんは、先頭選手を追走し、区間4位で継走しました。5区で、渋谷区は4位に上がりました。1位の世田谷区との秒差は43秒に縮まりました。ここは、アンカー河原井さんの巻き返しに期待するしかありません。5区の三瓶さんの個人記録は、区間4位でした。



第2区 濑崎 裕次（原宿警察署）さんは、先頭選手を追走し区間3位で継走しました。2区1位の大田区も、想定の範囲です。2区で渋谷区は、3位に上がりました。ただし1位の大田区との秒差は、24秒に開きました。

2区の瀬崎さんの個人記録は、区間4位でした。

第4区 伊藤 具視（渋谷サービス公社）さんは、先頭で出発し区間5位で継走しました。4区は、大会直前、正選手の欠場があり補欠登録の伊藤さんが実に我慢の走りでした。順位はともかく、1位との差は、59秒差と広がりました。このままで、昨年同様の3位まで押し上げるのが精一杯かなと思い始めました。4区の伊藤さんの個人記録は、区間9位でした。

第6区 河原井 司（西原地区体育会）さんは、終始先頭選手を追走し、3人を抜き返して1位で、フィニッシュしました。

今回の大会へ選手派遣を快く引き受けいただいた原宿警察署長、代々木警察署長、渋谷サービス公社の関係者の皆様に感謝申し上げます。来年の第70回大会では、今年の渋谷区がフロックと言われないように!!

11月2日・3日



第38回 くみんの広場に参加

両日に亘り2020東京オリンピック・パラリンピックに向けた機運醸成事業のサポートと、親子で楽しめるファミリースポーツ広場の運営を行いました。2日は、生憎の雨となりましたが、3日は快晴に恵まれ、多くの区民が秋空の下スポーツを楽しみました。**会場：代々木公園サッカー場**



春だ！スポーツを楽しみましょう！春季区民大会日程

軟式野球	4月～7月	ソフトテニス	4/24・5/1
サッカー	4月～12月	空手道	4/29
ダンススポーツ	4/3	卓球	5/1
硬式テニス	4/3～5/15	剣道	5/4・22
バスケットボール	4/9～6/26	ソフトボール	5/15・22・29
ボウリング	4/10・16	少年相撲	5/29
バドミントン	4/10	柔道	6/5
アーチェリー	4/17	水泳	8/21
バレーボール	4/17・24、5/8	アクアスロン	9/18
弓道	4/24		

平成27年度第2階研修会報告「ヨガ教室を受講して」

一昨年のヨガ研修会も今回お願いした轟伊奈子先生が講師だった。当日が雪のため、研修会が中止かと思いきや先生は、誰よりも先に会場入りしていたのに驚かされた。

初めてのヨガということもあり、翌日には体のあちらこちらがバリバリに傷んだのを覚えている。

今回も多分そうなるであろうと内心準備はしたつもり。しかし、全然違った結果となった。ヨガというより、いつも陸上でやるストレッチに近い動きで「静」の動きより「動」を多く取り入れた内容。私にとっては、心地よいストレッチヨガに感じられた。特に印象的だったのは、軟らかいボール（空気圧は6～7割）を使ってのヨガが楽しく気持ち良かつた。おかげで、翌日以降も痛みが残らずその次も受けてみたい気持ちになったのは、私だけだっただろうか。



轟先生は、私たちの研修会後も、もう1本予定があるということで慌ただしく研修会場のスポーツセンターを後にした。先生の参加を予定しての親睦会は残念ながら生徒のみの懇親会となり、少人数で今回の感想を言い合ったり次回の研修会等についてを話し合ったりして、散会となつた。

事業部長 小林 稔



行事予定のお知らせ

【第69回都民体育大会春季大会 渋谷区結団式】

日時：平成28年4月21日（木）午後6時30分

会場：渋谷区立商工会館 2階 大研修室

【第69回都民体育大会

・第16回東京都障害者スポーツ大会合同開会式】

日時：平成28年5月8日（日）午前10時～12時

会場：東京体育館 集合時間：午前9時20分 体育館前広場

一般社団法人 渋谷区体育協会加盟団体

軟式野球連盟	バスケットボール協会	スポーツ少年団 本部
ソフトテニス連盟	空手道連盟	新橋地区体育会
弓道連盟	馬術連盟	恵比寿地区体育会
剣道連盟	ライフル射撃協会	氷川地区体育会
柔道会	ラジオ体操会連盟	大向地区体育会
相撲連盟	サッカー協会	上原地区体育会
スキー連盟	硬式テニス連盟	西原地区体育会
バドミントン協会	ボウリング連盟	初台地区体育会
陸上競技協会	ダンススポーツ連盟	本町体育会
卓球連盟	ゲートボール連合	笹塚地区体育会
スケート連盟	水泳連盟	千駄ヶ谷地区体育会
バレーボール協会	太極拳連盟	神宮前地区体育会
クレー射撃連盟	ソフトボール協会	
アーチェリー協会	トライアスロン連合	

“私たちは、賛助会員として渋谷区体育協会を賛助しています。”

東京急行電鉄（株）	（株）東急百貨店	小田急電鉄（株）
東急建設（株）	高宮学園代々木ゼミナール	西武信用金庫
八千代銀行	（株）ゴールドワイン	（株）アキバ徽章販売
（有）ヒーロースポーツ	笹塚ボウル	（社）渋谷青色申告会
（公社）渋谷法人会	サンデースポーツ	（株）野口成功堂
東京渋谷中央ライオンズクラブ	体育進学センター	松下徽章（株）
（株）朋栄	コカ・コーラライーストジャパン（株）	（株）バンタン
（株）共楽	京王重機整備（株）	茗渓塾・茗渓予備校
（有）勇杜	（株）工又エスジー	（株）ひかりステンドグラス
笹塚地区体育会	シダックス・スポーツアンドカルチャー（株）	唐橋卓球（株）
サッポロホールディングス（株）（一財）本多流生弓会		東急不動産（株）
ビストロアスリートwithカムラッド 渋谷区太極拳連盟		（加入順）

渋谷区体育協会は体育協会の活動をサポートしていただける賛助会員を募集しています。

法人、個人は問いませんので奮ってお申し込みください。

詳細は3468-8721（一社）渋谷区体育協会事務局まで。